

## BEST AVAILABLE COPY

⑨日本国特許庁

⑩特許出願公開

## 公開特許公報

昭54—36924

⑪Int. Cl.<sup>3</sup>

識別記号

⑫日本分類

庁内整理番号

⑬公開 昭和54年(1979)3月19日

G 03 C 3/00

103 B 9

6791-2H

103 C 5

発明の数 1

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭写真フィルム収納容器遮光部材の接着方法

下師岡字下野103の1 オリジン電気株式会社瑞穂工場内

⑮特 願 昭52-102728

⑯出 願 人 オリジン電気株式会社

⑰出 願 昭52(1977)8月29日

東京都豊島区高田1丁目18番1

⑱発 明 者 片山正雄

号

東京都西多摩郡瑞穂町大字長岡

## 明 細 書

## 1. 発明の名称

写真フィルム収納容器遮光部材の接着方法

## 2. 特許請求の範囲

本発明は、写真フィルムの出入口部に於て、  
 筒状の遮光部材を貼付したその上か、又は  
 予めその開口に遮光部材を貼付した、筒状  
 の作られた多層よりなるバイルリボン又は取  
 扱、中絶または多層の筒状またはフィルム  
 のフィルムシート、取扱又は多層の筒状または  
 ガラスの筒状フィルムシート等に遮光部材を貼  
 着してあるバイルリボンを貼り合わせるこ  
 とにより空気を遮断し、酸化を防止することを特  
 徴とする写真フィルム収納容器遮光部材の接着方  
 法。

## 3. 発明の詳細な説明

本発明は写真フィルムの収納容器遮光部材の  
 接着に関するものである。

従来写真フィルム収納容器には、筒状、バ  
 ローン等があるが、その例れも、写真フィルム

を引出す部分には写真フィルム内部に進入し、  
 照光させない事と、フィルムを引出したり巻  
 いたりする際にフィルムに傷をつけるのを防  
 ぐ意図で遮光部材として黒い色のバイルリ  
 ボンをネオプレン系の有機溶剤製の接着剤を用  
 いて貼付けているが、有機溶剤を使用する事  
 で、溶剤毒性、大気公害等非常に悪い問題があ  
 った。特にネオプレン系の接着剤は、その種類  
 として普通はノルマルヘキサン、トルエン等の有  
 機溶剤が使用される場合が多く好ましく無い。  
 又、火災の面でも引火点の極めて低いノルマル  
 ヘキサンが使用されておるため危険である。

本発明では有機溶剤を用いない無溶剤製の  
 遮光部材を用いているため、溶剤毒性、大  
 気公害が無く好ましい。又、引火点もかなり高  
 くなるので火災に対する心配は非常に少くなる  
 。而も此の遮光剤は空気を遮断する事により、  
 酸化するため、バイルリボンや、偏光リボン  
 を貼付せしめる事により空気を遮断出来るの  
 で作業工賃上有利である。

## BEST AVAILABLE COPY

特開昭54-36925(2)

## 3 発明の詳細な説明

本発明はモーターを連続回転させてフィルムのリード部を送るようにしたモータードライブ装置のフィルム送り装置に関するものである。

6×7版のような大きいサイズのロールフィルムは、異紙の上にフィルムが保持され、スプールに巻き付けられている。この異紙は、写真フィルムの腐食を防止するために、写真フィルムの両端からはみ出るように長くなっている。この写真フィルムの先端部はみ出た異紙の部分は、リーダー部と称されている。このリーダー部は撮影を行なうことができないため、これを強制的に送る必要がある。このため、フィルムを巻出して巻巻を閉じてから、フィルム送りを行なったときには、リーダー部で相当する長さだけ送られると、巻止めがかかり、これ以降は1巻送られる毎に巻止めがかかるような巻止め装置がカメラに設けられている。

カメラ側が巻止めがかかったときには、モーターが過負荷になるから、これを検出して送りを解除し、モーターを停止させるようにしたことを特徴とするものである。

すなわち、本発明はリーダー部の送りに際しては、カメラ側の巻止め信号でモーターの回転を制御するようにしたものである。これにより、トラブルを起すことなくモータードライブ装置を作動させることができる。またリーダー部を自動的に送るとができるから便利である。

なお、本発明はスプールに巻き付けられた大きいサイズのロールフィルムだけでなく、ペトリローネに入った35mmのロールフィルムの送りにも用いることができる。

以下、図面を参照して本発明の実施例について詳細に説明する。第1図において、シャッター終了検出回路11は、カメラのシャッターが閉鎖されたときに、シャッター終了検出信号を出すようになっている。具体的には、シ

従来のモータードライブ装置では、1巻分に相当する長さだけフィルムが送られると、モーターが停止するとともに、シャッターのリリースが行なえるようになっている。

したがってモータードライブ装置でリーダー部を1巻ずつ送ってゆくと、送りの途中でカメラ側の巻止めがかかつてしまう。この巻止めがかかると、モータードライブ装置の方は、送りの途中であるため、モーターがONしたままであり、しかもシャッターリリースも行なえなくなり、操作不能となる。

本発明は上記事情に鑑み、フィルムのリーダー部を連続的に送ることができるようにしたモータードライブ装置のフィルム送り装置を提供することを目的とするものである。

本発明の送り装置は、送りスイッチによつて作動する送り制御回路を設け、この送り制御回路からの信号がモーター駆動制御回路に送られている間、フィルムが1巻分送られた場合でもモーターを連続回転させ、そして

シャッターに連動して閉じるスイッチ、あるいはシャッターを開鎖するマグネソトからの信号によつて導通する半導体スイッチング回路を用いている。

このシャッター終了検出回路11の信号は、モーター制御用フリップフロップ11のリセット側入力端子Aに送られる。このモーター制御用フリップフロップ11の出力端子Bにモーター駆動回路12が接続されている。このモーター駆動回路12は、モーター13と直列に接続された半導体スイッチング回路から構成されており、モーター制御用フリップフロップ11の出力信号によつてON・OFFする。

前記モーター13はカメラ側のフィルム巻上げ機構に連結され、フィルムを送るとともに、シャッターをチャージするようになっている。巻上げ終了スイッチ14は、モーター13が回転してフィルムが1巻分送られたときに閉鎖して巻上げ終了検出信号を出すよう